



CSVアダプタのご紹介

目次

■ CSVアダプタ

- CSVアダプタとは
- 連携イメージ
- 利用イメージ
- アダプタ機能一覧
- CSVファイル読み取り処理
- CSVファイル書き込み処理

■ CSV形式データの高速処理

- 高速処理を実現する機能

CSVアダプタ

CSVアダプタとは

■ CSVを用いたシステム間データ連携

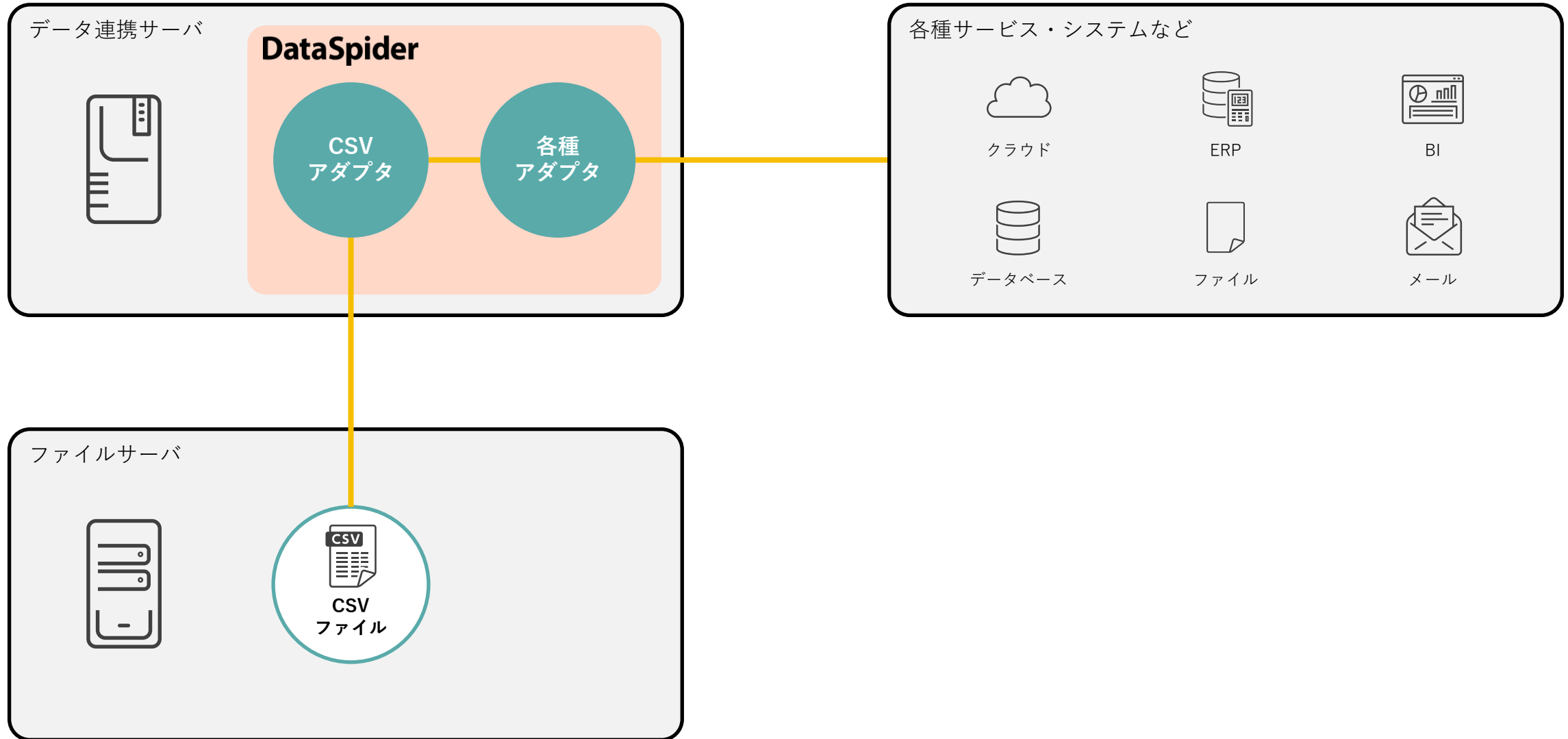
CSVアダプタを利用することにより、CSVファイルを利用したシステム間連携を効率化します。区切り文字にはカンマ以外も指定することが可能なため、様々な形式のファイルに対応することができます。

● ポイント

DataSpiderなら、CSVアダプタを利用してCSVファイルの読み取り・書き込みが可能です。

- デリミタ文字を設定することにより、特定の区切り文字で区切られたファイルに対しての読み取り/書き込みが可能。
- 並列処理に対応。変換処理に特化した高速エンジンであるマルチストリームコンバータと組み合わせることにより、大量データを高速かつ省メモリで処理することが可能。

連携イメージ

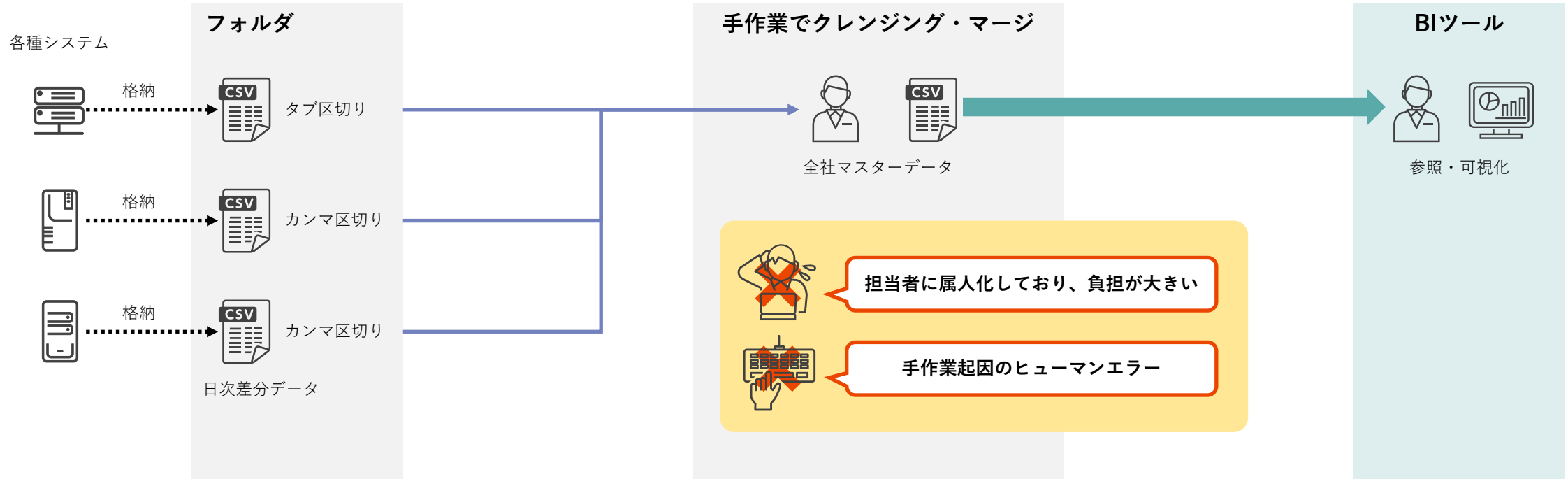


利用イメージ（課題）



各システムから送信されるデータを集計してBIツールで利用しているが、機種ごとのフォーマットが異なるため、集計処理に多大な工数が掛かっている。

各システムから様々な形式で本社に送られて来るデータ。
それらを手作業で集計し、BIツールで利用できる形式にしています。

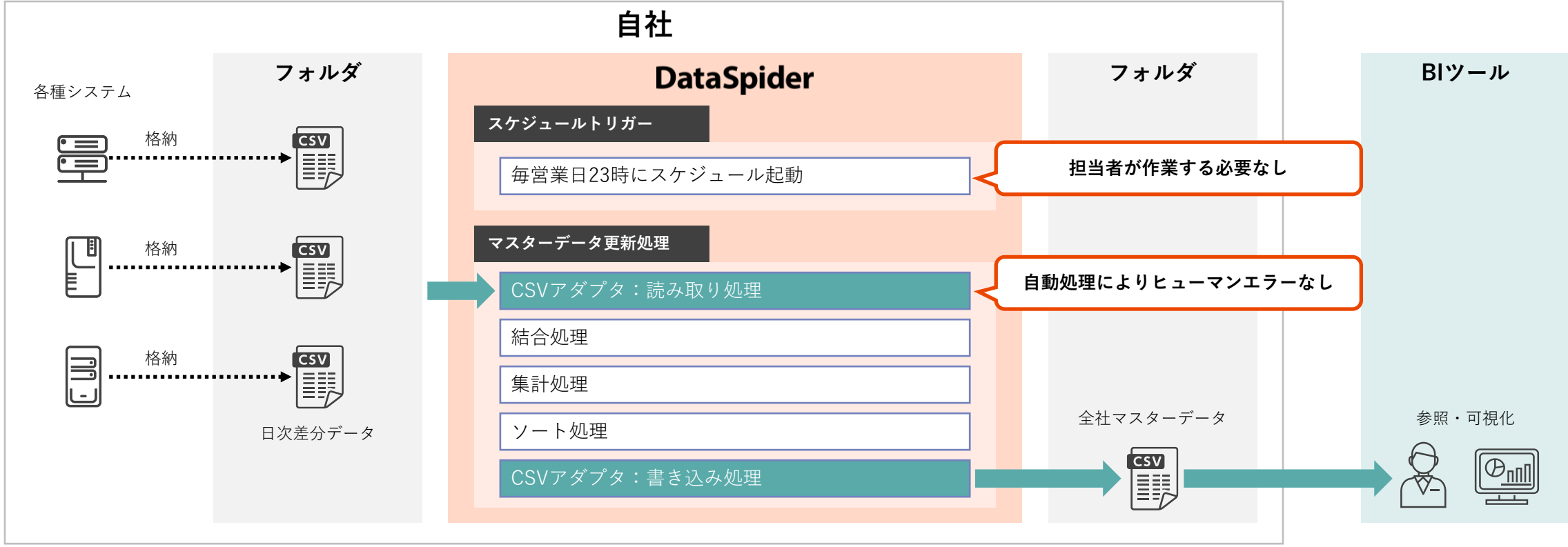


利用イメージ（解決）



CSVアダプタを利用することで作業の属人化・工数の抑制に成功し、CSV形式の大量データを高速処理することが可能になりました。

CSVアダプタを使用して自動化することにより、手作業により発生していたヒューマンエラーを撲滅。

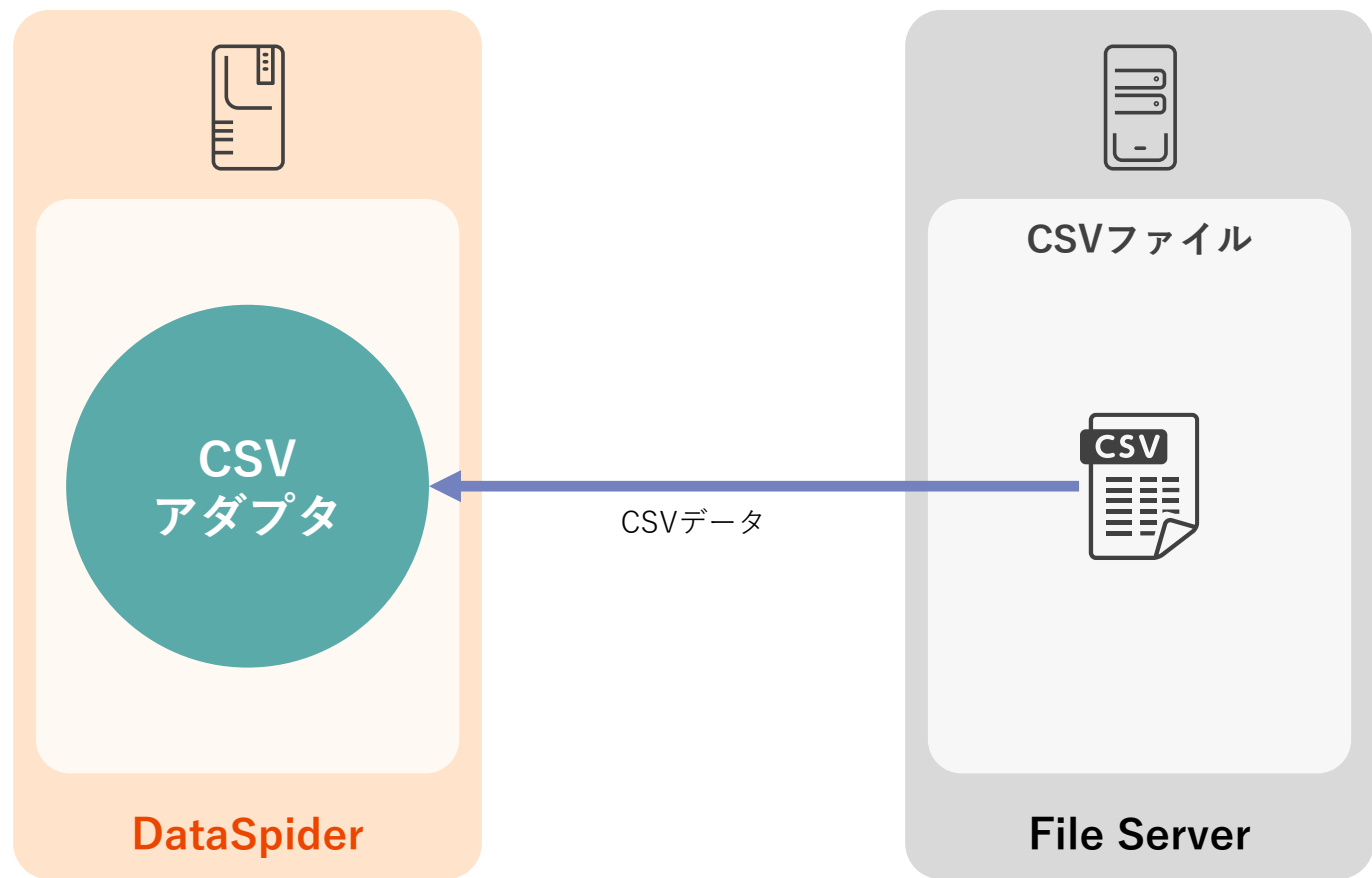
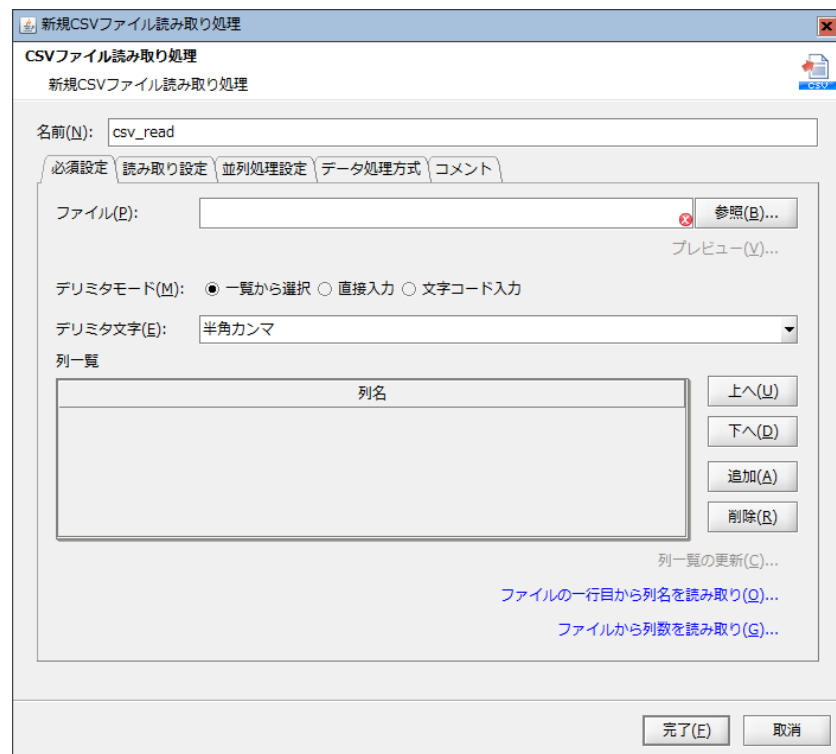


アダプタ機能一覧

種別	名称	概要説明
処理	CSVファイル読み取り	CSV(Comma Separated Values)形式、TSV(Tab Separated Values)形式などの形式のファイルを読み取ります。
	CSVファイル書き込み	入力データをCSV(Comma Separated Values)形式、TSV(Tab Separated Values)形式などの形式のファイルに書き込みます。

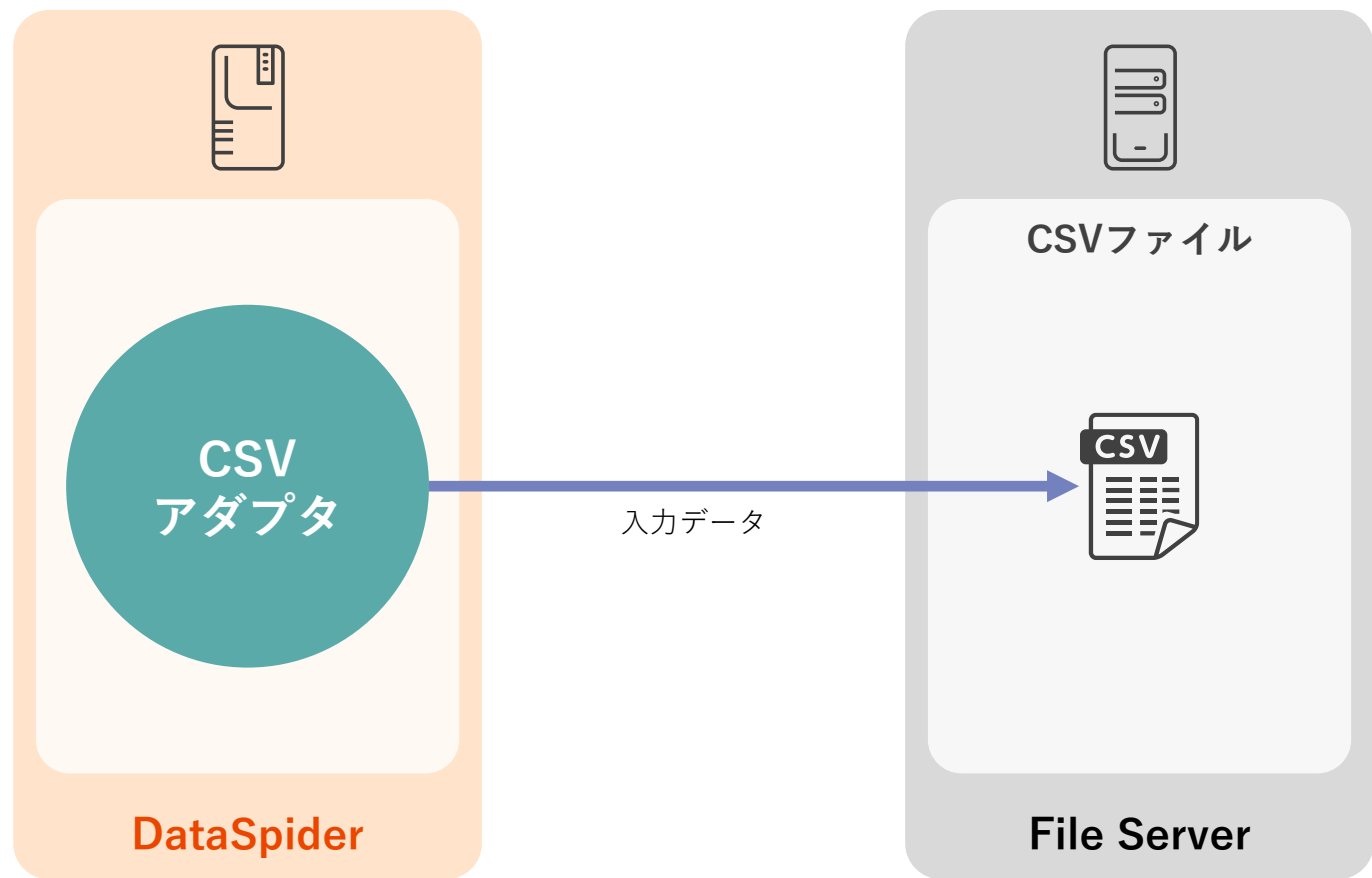
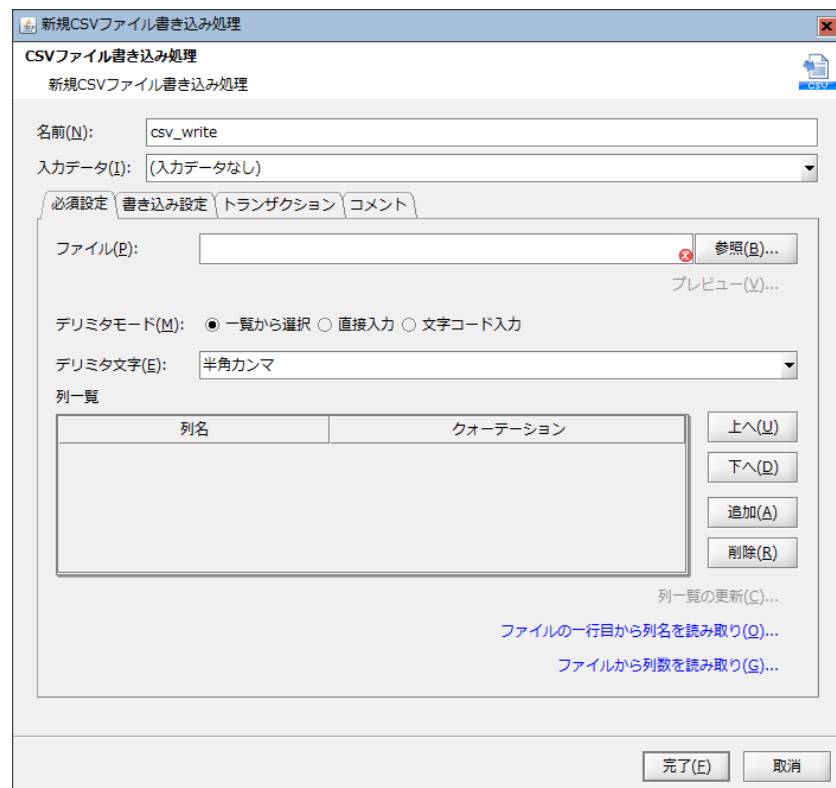
CSVファイル読み取り処理

CSV(Comma Separated Values)形式、TSV(Tab Separated Values)形式などの形式のファイルを読み取ります。



CSVファイル書き込み処理

入力データをCSV(Comma Separated Values)形式、TSV(Tab Separated Values)形式などの形式のファイルに書き込みます。



CSV形式データの高速処理

高速処理を実現する機能

CSVアダプタは、高速処理を実現する並列処理に対応しています。

並列処理は、データを分割し、複数のスレッドで並列に処理することで、高速なパフォーマンスを実現する機構です。スレッド数は、読み取るデータのサイズやCPUのコア数など、複数の条件から自動的に決まります。



CSVファイル読み取り処理/CSVファイル書き込み処理の入力元や出力先が並列処理をサポートしている場合、入力データや結果データの受け渡しを含めて並列で行うことができます。

即ち、CSVアダプタを利用の際には、並列処理に対応した結合処理・集計処理・ソート処理を利用することにより、最大限のパフォーマンスを発揮することが可能となります。



< 免責条項 >

本資料の内容は、資料作成時点の当社の判断に基づいて作成されているものであり、今後予告なしに変更されることがあります。よって本資料使用の結果生じたいかなる損害についても、当社は一切責任を負いません。

また、本資料の無断での複製、転送等を行わないようお願いいたします。

なお、本資料に記載されている会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。